

第39回読売新聞社杯全日本選抜競輪中継番組制作及びプロモーション業務委託仕様書

1 業務名

第39回読売新聞社杯全日本選抜競輪中継番組制作及びプロモーション業務委託

2 業務場所

岐阜市長が指定する場所

3 委託期間

契約締結日から令和6年3月31日まで

4 目的

第39回読売新聞社杯全日本選抜競輪（以下「全日本選抜競輪」という。）開催において、特別競輪の開催にふさわしい中継番組の制作、広報宣伝及びファンサービスを実施し、売上増加・新規競輪ファンの獲得を目的とする。

5 業務内容

(1) 中継番組制作

令和6年2月9日（金）から2月12日（月・休）まで開催する全日本選抜競輪を対象とする。ただし、大雪、天災、その他の理由により開催が中止、順延になる場合もあり、上記開催日程を確約するものではない。

ア 中継番組制作内容

株式会社JPF（以下「JPF」という。）が制作する場内映像（レース実況・選手紹介等）を使用して中継番組をHD画質にて制作すること。

(イ) 実況中継基本フォーマット

a 当日レース開催前

- (a) 前日のレースの振り返り（初日の場合は前検日リポート）
- (b) 一般社団法人日本競輪選手会岐阜支部（以下「選手会」という。）選手ゲスト出演（中継での対応も可）

b 選手紹介

c レース実況

d 確定・払戻（着順表示板と確定払戻放送）

e オッズ表示（受注者の独自画面の使用も可）

f その他レース情報の提供

- (a) 着順・払戻金情報
- (b) 審議VTR・判定写真

- (c) 当日及び前日の場内の状況等
- g 予想表示（印・フォーカス・並び予想）
- h 式典・インタビューの放送
 - (a) 開会式
 - (b) 勝ち上がり選手インタビュー
 - (c) 決勝進出者インタビュー
 - (d) 決勝戦出場選手特別紹介
 - (e) 表彰式
- i レース解説者
 - (a) 競輪専門家による解説を行うこと。
 - (b) レース解説者は事前に発注者に提案し、許可を得て起用すること。
 - (c) レース解説者の起用人数や起用法については、特に制限を設けない。
- j 番組司会者
 - (a) 競輪中継番組に出演経験のあるキャスターを起用すること。
 - (b) 番組司会者は事前に発注者に提案し、許可を得て起用すること。
- k インタビュアー
 - (a) 競輪のインタビューの経験があるインタビュアーを起用すること。
 - (b) インタビュアーは事前に発注者に提案し、許可を得て起用すること。
- l バンク内カメラ（2台以上）
- m ディレクター
 - 専任ディレクター及びアシスタントディレクターを選任し業務にあたること。
- n レース開始オープニング映像の製作
 - 約10秒間のレース開始オープニング映像を制作し、各レース前に放映すること。
- o その他
 - (a) 選手欠場等不測の事態が発生した場合は、発注者の指示するテロップを早急に作成し放送をすること。
 - (b) 式典・インタビュー又はイベント等の放送をする場合は、適宜番組を編集し投票及びレースの妨げにならないタイミングで放送を行うこと。
 - (c) 適宜バンク内リポートを行うこと。
- (イ) 映像集配信ネットワークシステムへの配信
 - a レース映像等を映像集配信ネットワークシステム（BRONSE）を通じて場外車券売場及びKEIRIN.JPにそのまま配信することが可能なように編集を行うこと。
 - b JPFより提供される映像（場内プログラム映像）及び音声（場内プログラ

ム音声)はテレビ室内指定場所まで配信し貰い受けること。

c 配信に必要な機材等は、すべて受注者の責任において準備すること。

イ スタジオ制作内容

(ア) 前検日までに、特別競輪開催にふさわしいスタジオを作成すること。競輪場内にスタジオを作成する場合は正面スタンド4階会議室を使用することができる。

(イ) デスク等に岐阜競輪のロゴ及び電話投票番号等を掲載すること。

(ロ) 場内映像撮影・編集作業等番組制作に必要な機器一式の設置(光回線等を含む)並びに所要スタッフの配置を適切に行うこと。

(ハ) カメラは、スタジオ用に1台以上、バンク内及びイベント撮影用に2台以上を準備すること。

(ニ) 開催キービジュアルを勘案したスタジオイメージとすること。

(2) 開催キービジュアル

ア 開催キービジュアルデザイン制作

(ア) デザインの方向性

基本的には、自由なデザインとする。ただし、全日本選抜競輪の格式及び開催告知としての目的を考慮した芸術性の高いデザインとすること。

(イ) 開催キービジュアルデザインの用途

ポスター、リーフレット、プロモーションビデオ、チラシ、新聞、雑誌、QUOカード等のグッズ、中継番組、交通広告、WEBサイト及びその他開催に伴う全てのもの。

イ ポスターデザイン制作

(ア) 必須記載事項

a 名称：第39回読売新聞社杯全日本選抜競輪

b グレード：G I

c 日程：令和6年2月9日(金)・10日(土)・11日(日)・12日(月・休)

d 開催場：岐阜競輪場

e 施行者名：岐阜市

f 電話投票番号：43#

g ギャンブル依存症及び未成年者に対する注意喚起

h 競輪CMキャッチコピー・ロゴデザイン(競輪ロゴマークを含む)

i 岐阜競輪場のURL及びQRコード

j 競輪オフィシャルサイトのURL及びQRコード

k 重勝式車券「Dokanto!」のロゴマーク

l 後援名称：中部経済産業局

(イ) 製作フォーマット

- a サイズはB1縦、B2縦及びB3横とすること。
- b 「AIファイル」及び「PDFファイル」の形式で保存したデータファイルを発注者に提出すること。
- c デザイン決定後においても、適宜デザインの修正・変更に対応すること。

ウ プロモーションビデオ制作

(ア) 必須事項

- a 名称、グレード、開催場、開催日程
- b ギャンブル依存症及び未成年者に対する注意喚起
- c 映像に合った音楽・効果音

(イ) 特記事項

- a 15秒、30秒の2パターンを制作すること。
- b 制作内容においては、同一の素材を編集又は時間調整したものでもよい。
- c 別途指定するフォーマット及び媒体にて発注者に提出すること。
- d 特別競輪の品格を表現するとともに、競輪のイメージアップに寄与する内容とすること。
- e 開催キービジュアルを勘案したイメージとすること。

(3) 広報宣伝

ア 各種メディアを活用した広告宣伝（スポーツ紙の開催告知広告を除く。）

イ 電話・インターネット投票者向けの広告宣伝

ウ ファンバスラッピング広告

無料ファンバスに開催キービジュアルを使用したラッピングを施し、岐阜競輪及び共同通信社杯開催のPRをすること。また、共同通信社杯終了後も引き続き継続使用できるデザインが望ましい。また、遅くとも開催一月前までにラッピングを施し運航すること。

エ スポーツ新聞社へのPR訪問

(ア) 東京・大阪の新聞社等（東京9社・大阪6社・中部5社）へPR訪問をすること。

- a 東京：スポーツ報知、日刊スポーツ、スポーツニッポン、サンケイスポーツ、デイリースポーツ、東京中日スポーツ、東京スポーツ、夕刊フジ、共同通信社
- b 大阪：スポーツ報知、日刊スポーツ、スポーツニッポン、サンケイスポーツ、デイリースポーツ、大阪スポーツ
- c 中部：中日スポーツ、スポーツ報知、日刊スポーツ、スポーツニッポン、中京スポーツ

(イ) 新聞社へPR訪問する際は、読売新聞社杯全日本選抜のPRに適した選手又はタレント等を起用すること。また、依頼・手配・PRに必要なツール等、これらに係る費用はすべて受注者の負担とすること。

オ e-SHINBUN特設サイトの開設

開催期間中、e-SHINBUN特設サイトを開設すること。

カ YouTubeクリエイターとコラボし、競輪の好感度を上げることができるような動画プロモーションを実施すること。

(4) WEBキャンペーン

ア 地区別応援キャンペーン

(1) 全日本選抜競輪の特徴である地区別戦を色濃くアピールしたWEB企画を実施すること。

(2) 開催一月前までに専用サイトを立ち上げ、主にWEBやSNSを活用し告知を行うこと。

イ KEIRIN.JPキャッシュバックキャンペーン

(1) 全日本選抜競輪開催期間中、総額200万円以上のインターネット投票向けキャッシュバックキャンペーンを実施すること。

(2) 開催一月前までにバナー広告等を作成し、KERIN.JPをはじめとするWEBサイトやSNSを活用し告知を行うこと。

(3) デイリーミッションや期間限定ミッションを設定し、ミッションをクリアした方に対し、抽選でキャッシュバック又は限定商品をプレゼントするキャンペーンを実施すること。

ウ 競輪予想対決特別サイト

(1) 日刊紙記者、競輪解説者又はAI等の予想対決企画を実施すること。

(2) 開催一月前までに専用サイトを立ち上げ、主にWEBやSNSを活用し告知を行うこと。

(5) イベント・ファンサービス

ア 来場者及び車券購買の促進につながるイベント・ファンサービスの企画を実施すること。

イ 選手会所属選手による地域の補助事業にて採択された事業者のもとへ訪問をすること。またその様子をWEBやSNSなどを用いてPRすること。

ウ 選手会所属選手によるグルメレポートを行い、選手の知名度向上と地域活性化を兼ねた地域プロモーションを実施すること。またその様子をWEBやSNSなどを用いてPRすること。

エ 開催期間中、飲食を主とした屋台・ケータリング等によるグルメイベントの企画を実施すること。

オ レースごとの勝利者を的中した方に対し、抽選で特産品等の賞品が当たる勝利者あてキャンペーンを開催すること。また、WEBやSNSを活用し告知を行うこと。

カ 選手会所属選手によるイベント・ファンサービスの企画を実施すること。

キ スマートフォンのGPS機能等を活用し、本場および場外車券売場に来場された

方に対し、アプリを使用しアプリ抽選会のイベントを行うこと。その際に、WEBやSNSなどを通じ告知を行うこと。また、本場および場外車券売場にてアプリをインストールしやすいようにすること。

ク 競輪の社会貢献をアピールできるように、補助事業者の活動内容のパネルを展示を行うこと。

(6) 式典演出

ア 式典演出内容

(ア) 開会式式典演出

(イ) 決勝戦出場選手特別紹介演出

(ウ) スタールビー賞出場選手紹介演出

(エ) 決勝戦選手入場演出及びレース演出

(オ) スタールビー賞表彰式式典演出

(カ) 表彰式式典演出

(キ) 勝上りレースの1着選手、地元1着選手及び優勝選手の勝利者インタビュー演出

イ 特記事項

(ア) 式典演出に必要な関係機材（音響・照明・特殊効果）の設置及び撤去をすること。

(イ) 開会式、レース演出、特別紹介及び表彰式の総合リハーサルを事前に行うこと。

(ウ) 晴天時及び雨天時それぞれの式典要領を作成すること。

(エ) 式典に使用する花束、資材等の準備管理をすること。

(オ) 式典参列者及び参加選手への事前説明を行うこと。

(カ) 賞金ボードを作成し記念撮影ができる体制をとること。

(キ) 第39回読売新聞社杯全日本選抜競輪運営協議会が設置する式典・報道部会への出席及び資料の作成をすること。

(7) 場内外装飾

ア 制作の方向性

開催キービジュアルを使用したインパクトのある看板、サイン、のぼり旗等を作成し競輪場内外を装飾すること。

イ 特記事項

(ア) 装飾期間は令和6年1月下旬から開催最終日までとする。

(イ) 装飾に必要な資材、材料及び製作に係る費用はすべて受注者の負担とする。

(ウ) 開催終了後は、直ちに装飾前の状態に復旧すること。

(8) ノベルティグッズ等の製作

ア 出場選手及びスタッフ用オリジナルユニフォーム等の製作

(7) 制作内容の方向性

全日本選抜競輪の意義とG I レースの格式を踏まえたユニフォーム等を製作すること。

(イ) 製作物

- a 出場参加選手全員のオリジナルジャージ（上） 230着
- b 決勝戦出場選手のオリジナルユニフォーム（上） 18着
- c 決勝競走の勝利者選手用のオリジナルユニフォーム（上） 10着
- d スタールビー賞競走の勝利選手用のオリジナルユニフォーム（上） 6着
- e 選手用防寒着 15着
- f スタッフ用ユニフォーム 350着

イ ファンサービス品

(7) 制作内容の方向性

全日本選抜競輪及び岐阜競輪を広くPRできるグッズを製作すること。

(イ) 製作物

- a その他本場・場外来場者向けのファンサービス品

(9) その他の業務

ア 地元の地域・企業等と連携した地域活性化企画を実施すること。

(10) 全体に関する業務

ア 出演者の謝礼等に関すること。

イ 出演者等との連絡調整、移動宿泊に関すること。

ウ 企画、演出、台本、資料等の制作に関すること。

エ スタジオ設営、機材の搬入、搬出に関すること。

オ 表彰式等の司会進行、機材操作、会場内の整理、運営スタッフの配置に関すること。

カ 業務遂行スケジュール、トラブル等発生時の対応に関すること。

キ 記録紙の制作及び事業の記録、保存に関すること。

7 委託料の支払

発注者は、業務完了後受注者の請求に基づき正当な請求書を受領してから30日以内に支払うものとする。

8 その他

(1) 受注者が制作した成果物の著作権については、別紙「著作権等取扱特記仕様書」によること。

(2) この仕様に定めのないものは、発注者と協議すること。